

就任にあたって



《佐々木文明町長の略歴》

昭和31年11月3日生まれ
能代高等学校卒業後役場入り
総務課行政改革推進係長
農林商工課長・商工観光課長
を歴任

この度、町民の皆様方の温かいご支援を賜りまして、八月九日から町長としての業務を行っているところであります。私が町民の皆様にお約束した五項目の重点事項の実現に向けて、一步一步着実に進めて参りたいと考えておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

私は、町民の皆様方が町づくりの主人公となるように、と申し上げて参りましたが、具体的には皆様方のご意見や要望を取りまとめ、多くの皆さんが望んでいる方向に先導して参りますし、これらを具現化できるように「人づくり」に努力する所存であります。

藤里町の現状につきましては皆さんご承知のように、少子高齢化や人口減少に歯止めがかからず、非常に厳しい状況でございますが、厳しいからと言って手をこまねている訳には参りません。

基幹産業である農林業と商工業の振興をはじめ、白神山地のネームバリューを

もっと前面に押し出したツーリズム事業の推進と、少しずつ実績が上がって参りました、特産品や土産物等ものづくりグループの育成支援の強化を図り、そうした中から雇用の場の確保と更には、定住促進にまで結び付けて参りたいと考えております。

また、災害に強い町づくりを目指し、有事の際の迅速な連絡体制について、計画的な整備を進める必要がありますし、並行して備蓄食糧や飲料水の配備と、ライフラインの確保のための必要機材の導入を早急に検討しなければなりません。

少子高齢化に対応した福祉の充実や、スポーツ・文化の推進による教育の向上など、総合的かつ計画的な町政の運営に努め、町民の皆様方が活き活きと、安心・安全で心ふれあう町づくりを目指して参りたいと考えておりますし、その実現に全力を傾注して参りますので、尚一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

藤里町議会議員補欠選挙当選者

町議会議員の欠員に伴う補欠選挙が、町長選挙と同じ日程で行われました。

七月二十六日の告示と同時に、金野進氏（矢坂上町・69歳）、佐々木吉一氏（浅間町・71歳）、藤本信昭氏（矢坂上野・61歳）、加藤正徳氏（熊の岱・56歳）が立候補を届け出て選挙戦に臨み、加藤氏が九百九十四票で初当選、藤本氏が八百四十四票、佐々木氏が七百五十七票で当選しました。

当日の有権者は町長選と同じく、投票総数二千九百八十四人、うち有効投票数二千九百三十七票で投票率は86・95%でした。当選した三氏は、来年三月まで町議会議員を務めることになります。



《藤本信昭氏の略歴》

昭和25年1月29日生まれ
二ツ井高等学校卒業
町議会議員3期、議会運営委員長、産建委副委員長を歴任
藤里町建設技能組合会長



《加藤正徳氏の略歴》

昭和30年4月11日生まれ
中央工学校建設課卒業
町農協青年部長、米田小PTA会長、藤里中PTA会長を歴任
能代山本水稻直播研究会長



《佐々木吉一氏の略歴》

昭和15年2月21日生まれ
能代高等学校卒業
町議会議員2期、総務副委員長、町高校生を持つ親の会会長を歴任
藤里町交通安全協会会長